

足助PJ 社会実験を実施 紅葉に合わせて、歴史的町並みを紹介

M1 西川亮

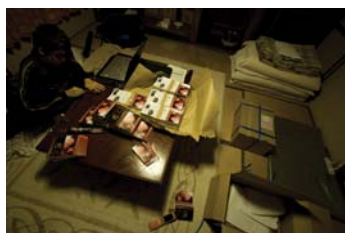
今年からはじまった足助プロジェクト。論文執筆に忙しいM2の方にも手伝っていただき、社会実験を実施しました。



▲観光マップを配布するM2ナックポン

足助は名古屋圏屈指の紅葉スポット、香嵐渓を隣に持つ町です。秋には多くの観光客が香嵐渓を目指してやってきます。しかし、隣にある歴史的町並みを見ずに帰ってしまいます。足助の町並みをもっと多くの人に知ってもらいたい、そう感じたPJメンバーは香嵐渓の紅葉時期に社会実験をすることにしました。具体的には、オリジナル観光マップの配布や町中2カ所でのパネル展示などを行いました。

社会実験を行ったのは11月最後の土日。今年の紅葉は例年より早く11月の半ば過ぎには最盛期を迎えており、社会実験当日は葉が散ってしまっているのでは、と不安もありました。しかし晴天にも恵まれ、まだ美しい紅葉を見に来る観光客で賑わう香嵐渓でした。用意した4000部の観光マップと郵送形式で回収する600部のアンケートはほぼ全て配布することができました。



▲社会実験前日夜、準備の様子



▲夕暮れ時の歴史的まちなみ

地元の方には、「昨日から町に来る観光客が増えた気がする。西川君何かやった?」と喜んでもらい、成果を実感しています。これから徐々に研究室に送られてくるアンケートの分析をし、実験の効果を見極めようと思います。

反省もあった今回の社会実験ですが、来年以降さらにブラッシュアップさせていきたいと思っています。足助プロジェクトはまだまだ続きます。3月の発表に向けて...



▲多くの人で賑わう香嵐渓

UDCK2周年!! 記念フォーラム開催

text_kikuchibara

2008年11月20日をもって、UDCK柏の葉アーバンデザインセンターの2周年を迎えました。第一部「柏の葉モビリティフォーラム」において、特に注目を集めたのが、日本初!の公道でのセグウェイ試乗会。UDCKと千葉大キャンパス間を一列になって往復しました。MAX10km/h(リミッターなしでMAX20km/h)で普段より少し違う目線で街を駆け抜ける体験は、近未来の交通を予感させるのに十分なものでした。その他にも欧米で導入が進む「ペロタクシー」試乗走行や「スマートバイク」の展示などが行われ、欧米の環境志向でヒューマンスケールな交通体系を肌で感じる事が出来ました。

後半の第二部のパーティーには柏市長も出席し、UDCKの更なる発展を関係者一同誓い合いました。



北沢研OB 平林さん結婚式

M2 大道亮

去る11月9日、北沢研OBの平林直さんの結婚披露パーティー(2次会)が開催されました。新婦奈緒美さんとは、なんと高校時代から10年近くもお付き合いを経てのゴールインだそうです。

パーティーでは、平林青年が告白したときの再現ドラマ@松本駅前(主演:平林直)や、想い出の地巡りドキュメンタリー(ナビゲーター:平林直)が上映されたり、二人にまつわるクイズを皆で楽しんだり、大いに祝福ムードを盛り上げました。

直さん、奈緒美さん、どうか末永くお幸せに!



▲ 去年卒業した同期のOBOGも集まり、祝福した

コンペ応募

TEPCOインターカレッジデザイン選手権

text_nakashima

11月末締め切りのTEPCOインターカレッジデザイン選手権にM1土信田・中島が応募しました。テーマは「イェガタ21世紀」。自分の問題意識には全くなかったテーマだっただけにかなり悩みました。水曜夜半から打ち合わせを始め、金曜AM10:00に提出するというハードスケジュール。



木曜夜から勢い模型を気合入れてつくったのはいいもののパネルは説明不足で分裂症気味。二人の納得のいくところまで落としこめた案だけだけにアウトプットが悔やまれます。個人的には苦手なスケールですが今後に繋げて行きたいです。

wsに参加

「姫路駅前の顔づくり」を考えるシャレットワークショップ

M1 土信田浩之

11月21日から24日の日程で、姫路で行われたワークショップに参加してきました。今回の対象地である駅前広場は姫路城を臨むことができ、現駅ビルが移転することをきっかけに新しい駅前広場のデザインが求められています。



地元のNPOの暖かいご支援のもと、全国から集まった学生と共に集中的に議論し、最終日には姫路のまちづくりセンターで成果を発表しました。4日間という短期間ですが、全国の学生と作業をともにできたことはとてもよい刺激になりました。

第10回、11回研究室会議

11月28日、12月1日に研究室会議が行われました。論文提出まですでに残り約2ヶ月となっている、M2が発表を行いました。発表者は以下のとおりです。

text_hiraoka

第10回(11月28日)

- M2 亀長尚尋 「日本におけるマッチングファンド型まちづくり支援システムの導入における課題と可能性につちえ〜神戸市を事例として〜」
- M2 鎌形敬人 「地場産素材を活用した景観まちづくりに関する研究」
- M2 鈴木淳也 「伝統的建造物の保全に対する財源確保に関する研究」
- M2 蛸灰谷愛 「都心部まちづくりにおける多主体交流と活動支援システムの役割についてー東京都千代田区まちづくりサポートを通じてー」

第11回(12月1日)

- M2 北村修一 「本土近接型離島における近さの活用と魅力の発信に関する研究」
- M2 山田渚 「子安兵の『都市型船付家屋集落』に見る、水辺の公共性に関する研究」
- M2 増田圭輔 「NPOバンクとまちづくりNPOに関する研究」
- M2 平岡惟 「景観まちづくりにおける情報提供ツールとしての景観ガイドブックの効果に関する研究」

都市デザイン研究室 12月の予定

12月16日	第12回研究室会議
12月20日	浅草pjまち案内所実験
12月25日	忘年会

編集後記

パソコンが壊れました。本当に、何の前触れもなく。いつも通り立ち上げて、作業をしていたら、急に画面が真っ暗になって…頭は真っ白になりました。購入してから約3年。半年前、デスクトップに何も表示されなくなるというアクシデントに見舞われながらも、データ救出と再セットアップを経て、ここまで使い続けてきたパソコン。酷使した気はするけれど、それでもまだまだ使えそうなのに…。原因はいろいろ考えられるのですが、何より、使い方に愛が足りなかったんじゃないかと言われてしまいました。でも、データが再び救出できたこと、まだこの時期だった、ということは救いなのかも。バックアップはこまめにとらないと、ですね。そしてこれからはもう少し、思いやりを持ってパソコンを使おうと思います。

text_hiraoka